令和7年7、8月 池田町大野町学校給食献立予定表

月	火	水	木	金
<p>【今月の食育の日】・・・18日(金) みそ汁に使う「地みそ」は、池田町や大野町でとれた大豆から作られた豆みそです。今回は、旬のなすを入れて、夏らしい豚汁に仕上げました。また、鶏肉の味付けには大野町産のはちみつを使用しました。 エ・・・エネルギー、塩・・・塩分</p> <p><基準値> エ 650 kcal 塩 2 g未満</p>	<p>1 牛乳 しいらのマヨネーズ焼き ジャーマンポテト</p> <p>☆黒砂糖食パン 野菜のカレースープ</p> <p>エ 605 kcal 塩 3.1 g</p>	<p>2 牛乳 ちくわのお茶揚げ(保小2、中3) 高野豆腐とツナの煮物</p> <p>麦ごはん 鶏団子のみそ汁</p> <p>エ 653 kcal 塩 2.6 g</p>	<p>3 牛乳 ～味の旅～ 沖縄県 タコライス キャベツのサラダ ☆シークワサーゼリー</p> <p>☆はくはん もずくスープ</p> <p>エ 630 kcal 塩 2 g</p>	<p>4 牛乳 いわしのフライ おろしだれかけ 小松菜のしょうがじょうゆ和え</p> <p>麦ごはん たまねぎのみそ汁</p> <p>エ 622 kcal 塩 2.2 g</p>
<p>7 行事食 七夕 牛乳 星型ハバーグの照り焼きソースかけ チンゲン菜の磯和え ☆セタクレープ</p> <p>麦ごはん 天の川汁</p> <p>エ 643 kcal 塩 2 g</p>	<p>8 牛乳 カミカミ王子 いかのレモンソースがらめ ごぼうサラダ</p> <p>☆食パン かぼちゃのシチュー</p> <p>エ 651 kcal 塩 2.9 g</p>	<p>9 牛乳 豚肉のしょうが焼き ごま酢和え</p> <p>麦ごはん じゃがいもの白みそ汁</p> <p>エ 635 kcal 塩 2.5 g</p>	<p>10 牛乳 鶏肉の塩こうじ揚げ もやしのナムル</p> <p>キムチごはん 春雨スープ</p> <p>エ 686 kcal 塩 3.1 g</p>	<p>11 和食の日 牛乳 あじのカレー香味焼き こんにゃくのおかか煮</p> <p>麦ごはん 冬瓜汁</p> <p>エ 590 kcal 塩 2.1 g</p>
<p>14 牛乳 豆腐ナゲット(保小2、中3) 細寒天サラダ</p> <p>☆ソフトめん 夏野菜ソース</p> <p>エ 722 kcal 塩 2.3 g</p>	<p>15 牛乳 せんいちちゃん 五目厚焼き玉子 肉じゃが ☆お楽しみアイス(大野町のみ)</p> <p>麦たっぷりごはん 切干大根のみそ汁</p> <p>エ 649 kcal 塩 2.2 g</p>	<p>16 牛乳 焼きウインナー(保小1、中2) フルーツのマスカットゼリーよせ</p> <p>☆ナン キーマカレー</p> <p>エ 643 kcal 塩 2.7 g</p>	<p>17 牛乳 ししゃもの磯辺揚げ(保小1、中2) 五目豆 ☆お楽しみアイス(池田町のみ) ひまわりかまぼこのすまし汁</p> <p>菜めし すまし汁</p> <p>エ 672 kcal 塩 2.9 g</p>	<p>18 食育の日 牛乳 鶏肉のはちみつ焼き キャベツの香りしそ和え</p> <p>麦ごはん 地みそのなす入り豚汁</p> <p>エ 634 kcal 塩 2.1 g</p>
<p>★7月22日(火)から31日(木)の献立は、8月分とあわせてお知らせします。(保育園、こども園のみ)</p> <p>※材料の入荷の都合により献立が変更になる場合もあります。 ※学校給食は「学校給食地産地消推進事業」によって、県・市町村、JAグループの助成を受けています。 ※「☆」は学校、園へ業者が配送するデザート、委託米飯、パン、麺です。 ※池田町・大野町の食材を使用した日は、日にちの横に「ちゃちゃまる・ローズちゃん・パーシーちゃん」がついています。</p>				
<p>8/27 牛乳 鶏肉のから揚げ 小松菜のおかか和え</p> <p>わかめごはん 系かまぼこのすまし汁</p> <p>エ 619 kcal 塩 2.8 g</p>				
<p>8/28 牛乳 ハンバーグ フルーツの白桃ゼリーよせ</p> <p>麦ごはん 夏野菜カレー(牛乳なし)</p> <p>エ 759 kcal 塩 2 g</p>				
<p>8/29 牛乳 さばの香味焼き きんぴらごぼう</p> <p>麦ごはん たまねぎのみそ汁</p> <p>エ 655 kcal 塩 2.4 g</p>				

野菜を食べていますか?

野菜は、ビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含み、体の調子をを整えたり、生活習慣病を予防したりするなど、健康に欠かせない食べ物です。苦手な野菜がある人もいるかもしれませんが、品種の違いや調理法によって味は変わるので、ぜひ、おいしく食べられる方法で味わってみましょう。今回は、夏の旬の「夏野菜」と、それぞれの特徴を紹介します。

夏野菜の特徴を見てみよう!

<p>きゅうり</p> <p>約95%が水分だが、カリウムを多く含み、むくみ予防や高血圧の改善に役立つ。体を冷やす効果もあり、夏の水分補給にぴったり。</p>	<p>トマト</p> <p>赤い色素「リコピン」は強い抗酸化作用があり、さまざまな健康効果が期待できる。うま味成分の「グルタミン酸」を豊富に含むのも特徴。</p>	<p>なす</p> <p>日本で古くから食べられてきた野菜。ほとんどが水分だが、紫色の皮には「ナスニン」という色素成分が含まれ、生活習慣病予防に役立つ。</p>
<p>かぼちゃ</p> <p>保存がきき、昔は冬の栄養源だったことから冬至に食べる風習がある。オレンジの色素「β-カロテン」は体内でビタミンAに変わり、目や皮膚、粘膜の健康を保つ。</p>	<p>ピーマン</p> <p>未熟なうちに収穫するため、独特の苦味があるが、ビタミンCや「β-カロテン」を多く含む。完熟すると赤や黄色になり、甘味が増して、栄養価も高まる。</p>	<p>とうもろこし</p> <p>米、小麦と並ぶ世界三大穀物の一つで、炭水化物を多く含む。野菜として食べるのは「スイートコーン」という甘味の強い種類。</p>
<p>ゴーヤ</p> <p>「苦瓜」とも呼ばれるように、苦味が特徴。抗酸化作用のあるビタミンCが豊富で、肌の健康を保ち、体の老化を防いでくれる。</p>	<p>オクラ</p> <p>刻むと出てくる粘りはペクチンなどの食物繊維で、おなかの調子を整えてくれる。調理の際は「板ずり」することで、表面のうぶ毛が取れ、色鮮やかになる。</p>	<p>えだまめ</p> <p>大豆が熟す前の若い豆を食べるもので、枝付きのままゆでたことから、こう呼ばれる。大豆と同じようにたんぱく質やカルシウムを多く含む、栄養価の高い野菜。</p>

学校給食では地産地消をすすめています!

【今月の岐阜県産の食材】 *天候などにより、使用できない場合もあります。

- ・米・牛乳・豆腐・米粉・薄力粉・もやし・チンゲン菜・小松菜
- ・切干大根・干しいたけ・大豆(池田町、大野町)
- ・なす(池田町、大野町他)・こんにゃく(池田町)・お茶(池田町)
- ・豆みそ(池田町)・米みそ(池田町)・じゃがいも(池田町他)
- ・キャベツ(池田町他)・大根(池田町他)・たまねぎ(池田町他)
- ・ピーマン(池田町他)・塩こうじ(大野町)・はちみつ(大野町)

ちゃちゃまる
ローズちゃん
パーシーちゃん

今日は...「なす」を使ったレシピの紹介!

野菜を1日 350g 食べよう!

一人当たりの野菜の量 33g/350g

～地みそのなす入り豚汁～

<作り方>

①にんじんは3mm幅のいちょう切り、ねぎは3mm程度の輪切りにする。なすは5mm幅程度のいちょう切りに、ごぼうはささがきにし、水にさらす。木綿豆腐は、1.5cm角程度に切る。豚ばら肉は、食べやすい大きさに切る。

②だし汁ににんじん、ごぼうを加えて煮る。沸騰したら、豚ばら肉を加える。

③具材に火が通ったら、なすを加え、さらに煮る。

④なすに火が通ったら、火を止め、みそをとき入れる。

⑤みそがとけたら再び加熱し、木綿豆腐、仕上げにねぎを加えたら、完成。

<材料(4人分)>

- だし汁 3カップ(600ml)
- 豚ばら肉 40g
- にんじん 1/3本(40g)
- ごぼう 1/3本(40g)
- なす 1/2本(40g)
- ねぎ 12g
- 木綿豆腐 40g
- 地みそ 大さじ2

お好きなみそでアレンジしてください!

(公財)岐阜県学校給食会主催 令和7年度「私が考えた学校給食メニューコンクール」

岐阜県内の小学校6年生を対象に、地場産物を利用した学校給食の献立にふさわしいメニューを募集し、部門別(主食・主菜、副菜・汁物・デザート他)に審査して、「優秀賞」「アイデア賞」を選びます。ぜひ、毎月の献立予定表を参考に、夏休みに応募してみたいかがでしょう。

受賞献立から厳選して給食にも取り入れる予定です!

詳細は、岐阜県学校給食会のホームページをご覧ください⇒※令和6年度のコンクール結果も見る事ができます